令和５年度　アルペン競技会伝達事項

1. 愛知県スキー連盟主管競技　競技方法について

(1)FIS 競技規則(ICR)最新版に準拠するが、運営上大会特別ルールを優先することがある。
(2)スタート順は、エントリー数その他の事情により、SAA アルペンポイント順または全選手をドローとする。２本目のスタート順（リバース人数）は参加者数により決定し、別途アナウンスする。ビブ順の場合もある。
(3)コース原則として、女子、男子、ジュニア、一般とも同一コースとする。
(4)失格後の継続禁止について(ICR614)
・競技者が旗門を不通過した場合、それ以降の旗門を通過することはできない。
・競技者が完全に止まった場合、競技を続けることはできない。(ただし、スラロームは後続競技者の滑走を邪魔しない、または競技者に抜かされない限り例外である。)
(5)再レースについて(ICR623)
・レース中に妨害を受けた競技者は、妨害発生後直ちに停止し、一番近い旗門審判員に申し出なくてはならない。その競技者はジュリーメンバーに再レースを申し出ることができる。この申し出は、妨害を受けた競技者のチームキャプテンが行うこともできる。競技者はフィニッシュまでコースの端を移動する。
(6)その他
①同一タイムの場合は後走選手を上位とする場合がある。
②行事のエントリーリスト、スタートリスト、個人成績等をデジエントリーホームページまたは愛知県スキー連盟ホームページに掲載するので、氏名やクラブ名等を記載することが不都合の選手は、エントリー受付期間中に書面で申し出ること。

2. アルペンマテリアルルールについて

(1)SAJ 競技用品ルールについて
原則として SAJ が発表する競技用品ルール（年代別）に則ったものとするが、FIS、SAJ 公認大会及び全国大会等の予選会を除く愛知県スキー連盟主催の大会については、競技スキーの普及のため、ルールに縛られず出場を許可する場合もある。
(2)ヘルメットについて
フェスティバルを除く全ての愛知県スキー連盟主催大会では、SAJ ルールに則ったヘルメットの着用を義務とする。小学校４年生以下はこの限りではないが、劣化したヘルメットおよび安全性が確保出来ない恐れのあるヘルメットの着用は禁止する。
(3)その他
FIS、SAJ 公認大会および、公認大会につながる予選会では、レーシングワンピース、スキーの長さ、ラディウス等、全て SAJ が発表する競技用品ルール(年代別)に則ったものとする。ルール外のマテリアルを使用した選手は上位大会に選考しない。ただし、中部日本スキー大会については、組織委員会からのアナウンスに従う。

3. アルペンポイント内規

(1)この規定は、愛知県スキー連盟(以下 SAA という)が主催し主管するアルペン競技の出場権及びシードに使用するアルペンポイントに関して必要な事項を定めるものとする。
(2)SAA アルペンポイントの計算方法は、SAJ ポイント委員会の定める計算式に基づき計算する。
(3)SAA ポイントが取得できる競技会は、別表に定める SAA が公認する競技会とする。
(4)各競技会のペナルティポイントは、別表に定める区分のミニマムペナルティ及びマキシマムペナルティ、並びに SAJ が定める種目別のマックス値に基づき算出する。
(5)各競技会のレースポイントは、SAA 公認競技会の公式記録により算出し、このレースポイントに上記(4)により算出したペナルティポイントを加算した数値を各競技会の獲得ポイントとする。
(6)当年度の SAA ポイントは、当年度の SAA 公認競技会終了後、GSL 競技については獲得ポイン

トの少数２競技を加算し２で割った数値、SL および PSL 競技については少数１競技の数値とする。なお、GSL 競技において、獲得ポイントが１競技のみの選手については、当該獲得ポイントのダブルペナルティを加算した数値とする。

(7)当年度のポイントランク第１位を０点に修正し、そのポイントを、次年度のベースポイントとする。

(8)前年度に SAA ポイントが取得されていても、当年度の競技会において獲得ポイントが取得出来なかった選手は、前年度のベースポイントの 100％を加算する。ただし８ポイント未満の選手については８ポイントを加算する。

(9)次年度のベースポイントは、年鑑に掲載し、レースに反映させる。

(10)当該年度の SAA が主催し主管する競技会に、負傷・進学・受験・就職・転勤・病気入院等の理由のため、出場できなかった選手は、シングルペナルティポイント申請書を提出し、SAA アルペンポイント委員会が正当と認めた場合、シングルペナルティを加算し、次年度のベースポイントリストに採用するものとする。

(11)シングルペナルティは SAA ポイントの 20%。最小値は 4 ポイント。最大値は SL 競技 14 ポイント、GSL 競技は 20 ポイントとする。（最大値はダブルペナルティには採用されない）

(12)SAA ポイントは、同一コース、同一セットで実施されたレースの参加者全体（男女別）で計算する。チルドレン、マスターズ等の区別をしない。

(13)２年連続で大会への出場が無く、かつベースポイントが 5,000 以上となったものはノーポイントとし、次年度のベースポイントを付与しない。

（別表）SAA アルペンポイント　ミニマムペナルティ・マキシマムペナルティ

競技会		ミニマム ペナルティ	マキシマム ペナルティ
A 級 大会	全国中学校予選会　国民体育大会予選会 常陸宮賜杯中部日本スキー大会予選会 ユース記録会Ⅰ、Ⅱ（K0・K1・K2） 全国高等学校総合体育大会スキー競技会 愛知県予選会 （公財）全日本スキー連盟マスターズＢ級公認「愛知マスターズジャイアントスラロームスキー大会」	0.00 点	999.9 点
B 級 大会	スノーフェスティバル　高校生スキー大会 ユース記録会Ⅲ	60.0 点	999.9 点

4. 愛知県スキー連盟代表選手選考基準について

(1)国民体育大会／常陸宮賜杯中部日本スキー大会

●SAA 予選会に出場した選手（スタートバーを切った選手）の中から選考する。

・SAA 予選会のクラス別着順位で出場順位を決定する。

・辞退があった場合は、クラス別に繰り上げ選考する。

(2)全日本 A 級マスターズスキー大会

①参加の意思表示をした選手の中から、SAJ マスターズポイント順で選考する。

②①SAJ マスターズポイントが無い選手は、SAA ポイント順で選考する。

③②でいずれもノーポイントの選手は年齢の高い順に選考する。

(3)全国中学校スキー大会

①前年度本大会入賞者(1～10 位）※特別シード権・出場枠男子３枠、女子２枠取得の場合

・当該年度の SAA シード選手とする。（ただし、当該年度の予選会にエントリーをした者とする。）

②前年度シード権取得者(11～20 位）　※シード権・出場枠１枠取得の場合

・当該年度の SAA シード選手とする。（ただし､当該年度の予選会にエントリーをした者とする。）
・予選会の順位をもって SAA シード順位とする。

③SAA 予選会出場者
・SAA 予選会の種目別着順位で出場順位を決定する。
・辞退があった場合は、クラス別に繰り上げ選考する。

(4)JOC ジュニアオリンピックカップ全日本ジュニアスキー選手権大会

●SAJ からの通達があり次第、別途通知するが、現時点では以下の予定。

①ブロック内で行われるレースから選考レースを指定し、愛知県に割り当てられたエントリー数内で選考する。(どのレースを選考対象レースとするかは、11 月までに決定し、周知する。なお、愛知県スキー連盟が主催する大会とは限らない。また、複数のレースを選考対象レースとする場合もある。)

②選考レースによる選考方法は下記の通り
・指定したレースの種目別着順位で出場順位を決定する。
・辞退があった場合は、クラス別に繰り上げ選考する。

【雪不足等の事情により、選考レースが行われなかった場合】

K2 競技者は SAJ ポイントリスト発行カレンダーで、大会申し込み期限（発表される大会要項に従う)直近の SAJ 発表ポイントが少ない者から、愛知県に割り当てられたエントリー数内で選抜し、選考とする。

K1 競技者は､本年度愛知県行事の結果から SAA(GS)最小ポイントの合計が少ない者から、愛知県に割り当てられたエントリー数内で選抜し、選考とする。

5. SAA アルペンスキー強化指定選手選考基準と強化支援内容

ランク	選考基準		SAA 強化支援内容
	カテゴリー	選考基準内容	
特別 強化指定	男女共通 年齢オープン	(1)全日本強化指定選手に選考された選手	SAA 主催･主管の行事の参加費全額免除及び役員同等の経費を支給
強化指定 A	男女共通 年齢オープン	(1)全国大会(ﾏｽﾀｰｽﾞを除くＡ級大会)入賞　※ただしｲﾝｶﾚは一部 (2) 全国大会第 1 グループシード権獲得（全中､ｲﾝﾀｰﾊｲ、国体で 15 位以内）	SAA 主催･主管行事の参加費全額または半額免除 シーズン券特別割引（ほおのき平）
強化指定 B	男女共通 年齢オープン	(1)全国大会第 2 グループシード権獲得（全中､ｲﾝﾀｰﾊｲ、国体で 30 位以内、ただし国体成年女子 B は除く）	SAA 主催･主管行事の参加費全額または半額免除 シーズン券特別割引（ほおのき平）
強化指定 C	男女共通 年齢オープン	(1)全国大会(ﾏｽﾀｰｽﾞを除く A 級大会)出場 (2)全日本マスターズ大会入賞(10 位以内) (3)中部日本大会ポイント獲得(8 位以内)	強化合宿参加費免除 シーズン券特別割引（ほおのき平）
強化指定 Y	男女共通 中学生以下	(1)全国大会出場 (2)中部日本大会ポイント獲得(8 位以内) (3)小学生以下で SAA が強化として認めた選手(男女各種目それぞれポイント上位 2 名)	強化合宿参加費免除

6. ＦＩＳ公認大会・ＳＡＪ公認大会(Ｂ級・ユース)エントリーの流れ

◎FIS 公認大会に出場するためには、FIS 競技者登録が必須です。

◎SAJ 公認大会に出場するためには、SAJ 競技者登録が必須です。
◎FIS および SAJ の大会をご検討いただく際に、東海北陸ブロックの大会を優先にご検討いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

１　SAJ もしくは主催者のホームページに大会要項掲載
※必ず SAJ もしくは主催者のホームページで大会要項をご覧いただき、参加資格等、内容をご確認ください。
(1)申込み期間は、大会要項が発表されてから、大会事務局締切 10 日前までにお申込みください。（事前の連絡無く遅れたものは一切受け付けません） (2)10 日前が県連事務局の定休日の場合、県連締切日は事務局の前営業日となりますのでご注意ください。 (3)申し込みの意思があるが、引率や他の大会との兼ね合いで県連締切日に間に合わない場合は、県連締切日の前日までに fis.saj.entry@ski.aichi.jp へご連絡ください。 (4)お申し込みは必ずメールでお願い致します。 宛先【fis.saj.entry@ski.aichi.jp】 件名【カテゴリー（FIS・B 級・ユース)】【大会名】【参加者名】をご記入ください。 本文【所属団体名・エントリー責任者名】をご記入ください。 添付書類　愛知県スキー連盟の HP：　http://www.ski-aichi.jp/　よりワードデータ【FIS・B 級・K1・K2】【大会名】【参加者名】.docx をダウンロードして、必要事項を全てご入力いただき添付してください。エントリーは、チーム責任者の了解のもと、エントリー責任者がまとめて申請してください。 必ず引率者が確定した上で、お申し込みください。
２　大会エントリー確認
(1)エントリーオーバーの可能性がある場合、必ず各主催者の発表を確認してください。 (2)エントリーできたかどうか、チームキャプテンが誰かの確認は、愛知県内のエントリー締切後、愛知県スキー連盟事務局に問い合わせてください。
３　大会前日　チームキャプテンミーティング（TCM）
(1)当該レースにエントリーした選手、保護者、コーチの中から、愛知県のチームキャプテンを任命します。任命された方は、以下の業務を、責任をもってお願いします。 ①アテンダンスリストの記入　②ボードコントロール　③ＴＣＭへの出席と各選手への内容伝達　④ビブの受け取りと県内選手への配付　⑤その他（旗門員等大会役員） (2)愛知のチームキャプテンが誰になったかは、県連事務局に問い合わせてください。 (3)チームキャプテンを引き受けることができない場合は、必ずエントリーの際に連絡をしてください。 (4)出場選手は必ずチームキャプテンと連絡をとり、ドロップやビブの受け取り等の処理を依頼してください。
４　大会当日
(1)いかなる理由でも、大会に出場出来ない場合は必ず連絡をしてください。 ・ＴＣＭ３日前まで…県連事務局、愛知県チームキャプテンおよび担当者（以下） ・ＴＣM前日・当日…当該レースの大会事務局、愛知県チームキャプテンおよび担当者 ＦＩＳ／ＳＡＪ　Ｂ級　　加藤　　宏（090-1713-9821） ＳＡＪ　Ｂ級（ＹＨ）　　福島　秀幸（090-4060-2409）

【注意】　県連締切日までに申込がない場合はエントリーできません。また、大会要項が発表される前の申込もしないでください。代金は、申込と同時にご送金ください。県連締切日までに送金が無い場合、受け付けません。
　ＴＣＭへの無断欠席など、チームキャプテンや大会事務局等への迷惑行為があった場合は、次回の大会への出場停止などのペナルティを科す場合があります。